

地域資源から
新しいアイデアを
生み出す問題集

—— 長野県木島平村編

IDEA BOOK

アイデア ブック

私は自分が生まれ育った木島平村を大切にしたいです。魅力的な場所というのは日本中、世界中にあるけれど私が生まれ育った場所は1つしかありません。木島平村は長野県の北に位置する農村です。以前は都会に憧れたり、自分の住んでいる田舎が嫌いだと感じることもありました。

しかし、村の人と話したり、村の外からやってきた人と話していくうちに、自分の故郷を愛しく思うようになり、大切にしたいくなりました。地元研究プロジェクトでは、地元の人、特に子どもたちに、自分の故郷“地元”の良さを知って、好きになってもらうきっかけを作れたらいいなと思います。

作者プロフィール

上埜妙子

福知山公立大学
地域経営学部地域経営学科1年生(2017年入学)

こんにちは。上埜妙子と申します。私は高校卒業まで木島平村馬曲地区の山のなかに住んでいました。今は京都府福知山市にある福知山公立大学に通っています。この大学では、地方、地域の活性化のために日々の勉強やフィールドワーク、課外活動を頑張っています。最近は農業とデザインにすごく興味を持っています。

発行日：2018年3月1日
著者：上埜妙子（福知山公立大学地域経営学部地域経営学科1年）
発行：福知山公立大学地域経営学部地域経営学科
塩見直紀研究室（特任准教授 090-6249-6539）
620-0886 京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学内
0773-24-7100 <http://www.fukuchiyama.ac.jp>

※本冊子は福知山公立大学の平成29年度「先導的教育プログラム推進助成事業」を活用して制作しています。

Q1

日本でも最高クラスの美味しさを誇る
木島平米、もっと有名にするには？

1

2

3

Q 2



スキー場のお客さんを増やすには？

1

2

3

Q 3



龍谷寺清水をもっと活かすには？

1

2

3

Q4

道の駅をもっと使ってもらえるようにするには？

1

2

3

Q5

耕作放棄地を活用するためには？

1

2

3

Q 6



千曲川を使ってイベントをするなら？

1

2

3

Q7



郷の家に若い人も来てもらうには？

1

2

3

Q 8



村の夏祭りの山車の数を増やすには？

1

2

3

Q9

■ 村の夏祭り、もっと村内の人
(特にお年寄り)に来てもらうには？

1

2

3

Q 10

冬の道祖神まつりを続けていくには？

1

2

3

Q 11

雪が多いということを活かすには？

1

2

3

Q 12

3つの塚の歴史を活かすアイデアは？

1

2

3

Q 13

内山和紙をつかったワークショップを
するとしたら？

1

2

3

Q14

日本一のお米を活かした
料理をつくるなら？

1

2

3

Q 15

きれいな蓮が咲くお寺で
イベントをするなら？

1

2

3

Q 16

■ 年に1度放水される幻の滝で村の
食材を使った料理を出すなら？

1

2

3
